

公表日

2025年12月20日

事業所名

こばんはうすさくら 川崎大島教室

保護者等数(児童数) 23名 回収数 23件(割合100%)+H16

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	0	0	1	・広くて子どもが安心して遊べています	・今後も見学や面談時に現場を見て頂たり運動やゲームなどの幅広い活動ができるようしていく
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	1	0	2	・子ども一人ひとりをよく見てもらっています	・今後も子どもの人数に合わせて適宜調整していく
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているだと思いますか。	20	0	0	3	・支度がスムーズにできるように工夫されている	・子どもにとって次の動きが分かりやすいように視覚化の掲示物を用意したり、保護者にとっても分かりやすいように生活空間や導線を見て頂き説明していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	0	0	0	・お友だちと一緒に遊ぶことが増えました	・今後も清潔に保ちながら、心地よく過ごせるように改善が必要な場合は職員で意見を出し合い工夫をしていく
適切な支援の提供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1	0	1	・子どもに合った専門分野に合わせた支援計画をしていたい	・今後も一人ひとりの特性や専門性に合わせた支援を考えていく
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	0	0	1	・支援プログラムのおかげで苦手なことができるようになった	・今後も子どもの特性や必要な活動を考え支援内容を考えていく
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	1	0	1	・面談を通して個々の特性や必要な支援を考え支援計画を作成されている	・今後も面談や日々の様子を観察し、職員とも話し合いながら支援計画の作成をしていく
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	0	0	3	・それぞれの支援をよく考えて頂いています	・各支援を考えながらモニタリングをし、お子様にあった支援を具体的な内容を用いて計画していく
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	22	0	0	1	・面談の際に、こちらの希望も丁寧に聞いていただき、計画に反映されています	・今後も子どもの様子をよく観察し、お子様にあった個別支援等見直していく
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	0	0	1	・食育や、外出、おたのしみおやつ等、子どもが好きなプログラムがあって嬉しいです	・子どもたちにどんなプログラムがあると楽しいか等も聴いて、工夫を重ねていきたい
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	12	3	1	7	・保育所や幼稚園等通園しているので大丈夫ですが、地域での交流もしてみたい	・今後季節の行事や遊びを通して、未就園児にも楽しめたり、交流できる場を検討していく
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	22	1	0	0	・今後もう少し情報をいただけると助かります	・見学や契約時に、より詳しく分かりやすい説明ができるよう見直していく
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	22	0	0	1	・送迎時に、丁寧に説明をしていただいている	・今後も丁寧に説明できるようにしていく
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム（ペアレン特レーニング等）や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	16	1	1	5	・気軽に相談できる雰囲気で安心です	・今後もご家庭でできる支援を考えて共有していく
保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21	2	0	0	・子どもの事をよく見てくださり、気になる所は教えていただいている ・トイレをしていただき助かっています	・今後も視診をし、気になることは保護者の方に確認をしながら健康状態を保てるようにしていく ・お子様の発達に合わせて考えていく
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	20	0	0	3	・利用を始めたばかりなので、分かりません	・今後も定期的な面談に加えて電話やLINEなど、ご家庭での困り感を共有し、保護者と一緒にお子様のサポートをしていく
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2	0	0	・いつも親身になってお話しを聞いてくださったり支援をしてくださり嬉しい思います	・今後も保護者様やお子様の立場になってよく考えていきたい
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	0	5	9	・誕生日会やイベント等、親子で一緒に楽しめる行事があると良いです	・イベント等親子で楽しめる交流の企画を検討課題していく
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	0	1	・困ることがあると、親身に聴いてくださったり、相談に乗ってくれいつも助かっています ・急な対応も受けてくださっています	・随時相談を受けられるようにコミュニケーションを図っていくようにしていく ・急な対応も迅速に受けられるようにしていく

保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	1	0	1	・迎送、連絡張、電話、LINE、面談でのやり取りをさせていただいている	・今後も満足していただけるように、意思疎通や情報伝達の配慮を心がけていく
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	1	0	2	・毎月のプログラムに活動や行事を記載されています。またLINE等での連絡をしています。インスタ・新聞・ブログで様子が分かります	・今後も毎月のプログラムやLINEでの連絡を継続し、インスタ・新聞・ブログでも配信していく
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	0	0	1	・契約時に確認し、こどもの写真は掲載許可をしていないので新聞等で配慮され助かっている	・今後も個人情報の取り扱いについては十分に留意しながら支援をしていく
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	1	0	3	・ご意見無し	・訓練等の様子については、その日に利用したお子様には連絡帳や送迎時に伝えし、インスタや新聞、ブログでも配信していく
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	1	0	2	・毎月避難訓練を実施している。防災センターへの体験はこどもも喜んでいた	・今後も毎月のプログラムに避難訓練や、防災センターでの体験も、活動に入れていく
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	23	0	0	0	・おもちゃ等、こどもの手が届かないよう収納の工夫がされている	・お子様を安心安全に過ごせるように、都度環境を見直していく
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	1	0	0	・少しの傷や目が赤い等、状況等も含めて説明をしてくれるので安心できる	・怪我だけでなく、お子様の小さな変化を感じた時は、迅速な連絡と説明を行っていく
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	0	0	0	・お友だちや職員と楽しく遊んだ事や活動した事を嬉しそうに話してくれる・送迎の時に楽しそうな姿である	・お子様にとっていつでも居心地の良い安心安全である場所として努めていく
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	23	0	0	0	・毎日通所を楽しみに過ごしている・園で過ごすよりも「こばん」が楽しいと言っている	・個別支援や療育の場として充実するだけでなく、お子様が楽しめる活動や通所できる工夫を提供し努めていく
	29	事業所の支援に満足していますか。	21	1	0	1	・利用をしながら成長を感じる。園生活で苦手な部分も見えてきたので、今後も支援をお願いしたい	・日々、お子様の適切な支援を心がけ、今後も満足していただけるように工夫し努めていく

公表

児童発達支援事業所における自己評価結果

公表日

2025年12月20日

事業所名

こばんはうすさくら 川崎大島教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8	0	・運動トレーニングもできる適切な広さである	・今後もパートナーシップを使って、個別学習と遊び場等を区切ったり、その場の状況に合わせて臨機応変にしていく
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	4	・マンツーマンでつく利用者が複数名いる場合等、職員が不足していると感じる。改善しつつあると思う	・適切でない時がある。 適切な配置がされるように努めていく
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	0	・並ぶ場所、スケジュール等に絵を用いて視覚化し掲示されている。気になる点は都度話し合い、工夫を繰り返している	・今後も児童に合わせて必要性を職員同士話し合い、環境設定等検討し支援していく
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	8	0	・日々の清掃と、環境設定については見直しをしている	・今後も日々の清掃や定期的なエアコン掃除を継続し、環境設定を都度見直していく
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	8	0	・個別学習や、クールダウン、ゆっくりとお話をしたい時等のために合わせて活用している	・今後も日々の活動や、学習、クールダウン等の目的に合わせて活用していく
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8	0	・朝昼夕礼のミーティングで目標設定の為の話し合いや振り返りを日々行い、情報共有をしている	・今後も朝昼夕礼のミーティングで目標設定の話し合いや振り返りを日々行い、情報共有をしていく
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・保護者向け評価表を参考に業務改善している	・今後も保護者向け評価表を参考に業務改善を努めていく
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	・日々朝昼夕礼や定期的に面談、会議等を行っている	・今後も継続して日々の朝昼夕礼や定期的に面談、会議等を行い業務改善に努めていく
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	2	・第三者評価は、まだ実施されていないが、市の実施調査を受けて改善に取り組んでいる	・市の実施調査を受けて改善に努めている
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内などで研修を開催する機会が確保されているか。	8	0	・スキルアップの研修を行っている	・今後も教室で、各専門分野に関する研修等を定期的な開催を努め、職員間で共有し意識を高め支援に臨む
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	・面談を通したり、職員同士話し合って考え、作成している。また個別学習として公表されている。	・今後も児童に合う支援プログラムを職員間で話し合い作成し公表していく
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8	0	・定期的な面談や、日々の様子等を保護者ともやり取りした上で、職員とも話し合い支援計画を作成している	・運動・食事・書字について評価用紙を検討していく
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0	・気付いたことを職員で共有し、話し合いを重ねて支援計画に反映している	・今後も日々の様子を保護者にも伝え確認しながら、ミーティング等で職員間で共有し、支援計画については話し合いを設けて作成していく
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	・カンファレンスを行い情報共有している。個別学習を日々行い、計画に沿った支援を行っている	・今後も全職員で共有し、支援計画に沿った学習や支援を継続していく
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	1	・日々の行動観察は行われているので、今後は標準化されたアセスメントも使用しどの適切な評価に繋げたい	・今後も行動観察をしながら継続し、より良い評価に繋げていく
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	・モニタリングを行いながら、それぞれの項目について個別支援計画を適切に立案し、個別支援計画の中に記載されている	・今後も適切なモニタリングをし職員間で適切な支援計画を考えしていく
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	8	0	・毎月のプログラムや外出先等職員同士で意見を出し合いながら決めている	・今後も毎月のプログラムや外出、食育等職員間でアイディアを聴きながら作成していく
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	・季節に合わせた製作・行事だけでなく、食育・外出のプログラム等も取り入れている	・今後も内容が固定化されないように、職員間で意見を出し合いながら工夫していく
	19	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	・子どもの様子をよく観察して、必要である支援を考えて、実施している	・今後も児童の様子を観察し、必要である支援を考え成し支援を継続していく
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0	・朝昼夕礼で、前日からの引継ぎや当日の内容を必ず確認し、相談している ・分担は作業ボードを活用している	・日々のミーティングで情報共有をしながら、役割分担はボードを活用。チームで連携し支援を継続していく
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	・当日の支援の様子や翌日へ引き継ぐことを確認し共有している ・日報にも記入している	・今後も継続して、日々のミーティングや日報で情報共有していく

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	・連絡帳や日報、個別記録に正確に記録を残すように心がけている	・職員間で密に情報共有をしていき今後も継続して行っていく
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0	・カンファレンスを通してモニタリングを職員間で話し合い、計画を見直している	・今後も定期的にモニタリングをし、職員間で計画を見直していく
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	・必要がある時は会議を開催し、出席依頼がある時には積極的に参加している	・会議に参加していない職員にも情報共有をしていく
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	1	・保護者様より医師の指示を、こちらへ教えてもらっている。何かあれば指定の病院に搬送してもらうようする	・今後も関係機関と連携し、支援を行う体制を整えていく
	26	併行利用や移行に向けた支援を行なうなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8	0	・保護者様から要望があった場合は、通園機関の訪問を行っている ・保護者の承諾を得た上で、個別支援計画を共有し、支援内容の確認をしている	・今後も関係機関と連携し、送迎等で支援の情報共有をしたり、場合によっては訪問を行い支援を継続していく
関係機関や保護者との連携	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2	・連絡があれば、その都度対応している	・今後も、保護者様とも連携して各学校との情報共有が出来るように検討していく
	28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーパイズや助言等を受ける機会を設けているか。	7	1	・保護者様との承諾を得て、地域療育センターとの連携を図り、お子様の支援に対する助言をいたしたり、必要に応じて相談をし、情報共有をしている	・今後も保護者様や地域療育センターと連携を図り、支援をしていく
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他の子どもと活動する機会があるか。	2	6	・なかなか難しい	・機会を設けられるように検討していく
	33	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	・日頃の支援の様子や課題面等は、連絡帳、送迎時、LINE、電話、定期面談で共有している	・今後も、日々の様子や支援、課題等を送迎時や連絡帳、電話、LINE、定期面談で情報共有していく
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	3	・家族等の参加できる研修の機会はないが、自宅でできる自主練習や情報共有を行い、資料を提供している	・今後も必要に応じてご家庭で取り組める課題や資料を用意したり、情報共有をしていく
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	・見学や契約時に管理者より適切に説明を行っている	・今後も、丁寧な説明を行っていく
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	・面談や、お聴き取りシートでご希望を伺い、作成している	・今後も、こどもやご家族の意思の尊重等を考えながら作成していく
保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8	0	・送迎時にを行い、同意を得ている	・今後も、保護者と密に話し合っていく
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0	・定期的な面談以外にも気になったことがある時は、送迎時、電話、LINE等、隨時相談を受け付けている	・今後も、隨時行っていく
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	4	・保護者会はないが、夏祭り等で保護者や兄弟の交流する機会は設けられている	・現在、保護者同士での交流が少ないので、希望があれば機会を設けられるようにする
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	・面談実施や電話、LINE等で随时相談を受け入れたり対応をしている	・今後も適切に対応していく
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0	・毎月の新聞・インスタ・ブログを活用し活動の様子を発信している	・掲載を楽しみにしているご家庭もあるので、引き続き様子が伝わりやするように掲載していく
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	・新聞の発行やSNSへの投稿の際には、お子様の写真掲載について必ずダブルチェックを実施している	・今後も、個人情報の取り扱いには十分留意する
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0	・絵カード等で視覚化し、意思疎通や情報伝達の配慮をしている。一人ひとりにあった言葉掛けや、支援をしている	・文面のみでは伝わらないこともありますので、状況に応じて対応、配慮していく
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	5	・未実施	・機会を設けられるように検討していく

非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	・各委員会の方を中心に研修会を開催している。毎月の避難訓練があり、防災センターへお出掛けし学ぶこともある	・今後も、記録に残しておく ・様々な災害に備えた訓練を実施していく
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0	・毎月避難訓練があり、多種災害の訓練を実施している。防災センターへ行き、学ぶこともある	・今後も緊張感をもって訓練に取り組み、記録に残しておく
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	8	0	・契約時に保護者様と確認し、児童のファイルに掲載し、職員間で隨時確認出来るように保管やミーティングで共有している	・今後も、保護者に随時確認し、職員全体で共有していく
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8	0	・アレルギーについて、有無を保護者様に確認し、職員間でも隨時確認できるようボードを掲載している	・アレルギー有無のボードを、もう少し見やすくしていく
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	・定期的な避難訓練の他、教室設備に改善の余地がある時は、隨時検討している	・今後も、行っていく
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0	・契約や面談時にお伝えしている	・今後も、周知していく
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	・文字で記録しておくとともに、全体ミーティングでも議題にあげ、共有している	・今後も、全体で共有し、事故にならないようにする
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	・委員会の方に研修会を開催し職員一同参加している ・防犯カメラを設置している	・今後も、研修会を開催し、適切な対応もしていく
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8	0	・現在そのような事例はない	・そのようなケースがあった場合は、どのように対応していくか 保護者と密に話し合っていく